

**製品名: CD32 (リン酸化 Tyr292) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab04401**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	32kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FCGR2B
別名	FCGR2B; CD32; FCG2; IGFR2; Low affinity immunoglobulin gamma Fc region receptor II-b; IgG Fc receptor II-b; CDw32; Fc-gamma RII-b; Fc-gamma-RIIb; FcRII-b; CD antigen CD32
遺伝子 ID	2213.0
SwissProt ID	P31994
免疫原	抗血清は、ヒト CD32 の Tyr292 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 258-307

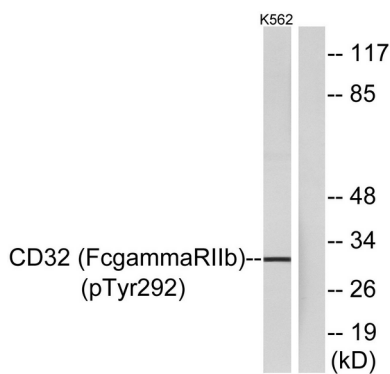
**背景**

FCGR2BによってコードされるIgG受容体IIbのFc断片は、免疫グロブリン $\gamma$ 複合体のFc領域に対する低親和性受容体である。コードされるタンパク質は、免疫複合体の貪食とB細胞による抗体産生の調節に関与する。この遺伝子の変異は、全身性エリテマトーデス(SLE)に対する感受性を高める可能性がある。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが見つかっている。免疫応答

## 研究分野

B細胞抗原;FcガンマRを介した貪食;全身性エリテマトーデス;

## 画像データ



PMA 125 ng/ml 30分処理したK562細胞ライセートのCD32 (リン酸化Tyr292)抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。